



Emergency Contact Center

ふうせんとうわた 風船唐綿

〒141-0031 東京都品川区西五反田3丁目2番13号 目黒さつきビル1階
TEL : 03(3491)8106 FAX : 03(3491)8107 (一財)日本鉄道福祉事業協会
Eメール : kinkyu@jigyoku-kyoukai.org

風船唐綿 2019年 冬号



新年 あけましておめでとうございます。

今年の干支は“猪”です。イメージでは猪突猛進ですが、決してそうではないようです。一呼吸おいて、目標に向かって着実に前進して参りましょう。

また、今年が平成最後の年となります。平成の31年を振り返りますと、バブル崩壊と失われた10年、或は20年（現在に至っているという説もあります。）、そして雇用不安と貧富の格差拡大と、あまり良い話題は有りませんでした。その元は、政治、経済も、それをすすめている人々も、倫理観の劣化にあります。新しい元号を期に、社会も暮らしも好転するよう皆で努力してまいりましょう。

緊急連絡先センターは、“つながり” “支え合い” を続け、共生の心で尽力してまいります。本年もよろしくお願い申し上げます。

柳原

安否確認連絡について

新年は 1月7日(月)より営業致します。安否確認連絡は

1月7日(月)~11日(金)

に緊急連絡先センター(03-3491-8106)へご連絡お願い致します。

現在電話が繋がりにくい状況(特に 1日目、2日目の午前中)があり、大変ご不便をお掛けしております。

電話が繋がらない場合は、お時間をあけて再度ご連絡頂きますと幸いです。

投稿コーナー

投稿者：T様

俳句の巨匠より、冬の句を頂戴致しましたので、是非ともご覧ください。

ふゆ ひ き き かげ
冬の日や 木々にゆらめく 木の影
ひめつばき はな あかき つばみ
姫椿 花より紅き 蒼かな

姫椿とは、山茶花(さざんか)の別名であり、晩秋から初冬にかけての寒い時期に赤や白、桃色の花を咲かせるお花です。



S様より、アートセラピーにて作成された4年分の作品を見せて頂きました。色々な思いの上で完成した作品たちを一部抜粋しながら、冬～春号に渡りご紹介致します。



※左から順に
4年前、3年前、
2年前、昨年。

♪4年間の軌跡♪

私は心身に深い傷を負い【罪の意識もない、人の命・身体・人権なんてどうでも良い!】と考えている【闇の悪霊】に今も耐え難い恐怖を感じさせられており、アートセラピーに通っています。

4年前は【人の人生は真っ白なキャンパスのはず!】と、白のキャンパスを選んだ。赤(自分を守る正当な怒り)青(悲しみ)緑(嫌悪感)紫(ビビリ)その後ろで黄(喜び)ピンク(健気な子ども心)、更に安全な住み処が欲しいと怯えるウサギ(私)をピンクの綿で包み、闇の音量に黒く支配されぬよう、赤チェーンで魔除けをしました。

3年前はセラピーを受けて少し気持ちが強くなっており黒のキャンパスを選択。人生のベースに悪霊が付きまとっている、だけど冗談じゃない!と、真っ白でフワフワな【私】のキャンパスを上から乗せ、四隅は【悪霊!入ってくるな!】と赤でストップを記入。また、【自尊心】という小さな【芽】が芽生えたので、来年には花が咲くようお願いを込めて花を飾りました。

→2年前、昨年の分は次号ご紹介します!→→



今回は4つも作品を送って頂きました!冬の俳句は、寒さのせいかどこか物悲しいような雰囲気も感じますが、雪が大掃除をしているのを想像したら可愛く感じました。



がんたん 元旦や ざたく 座車のお節 せち ひとりぶん 一人分
 せき すみ 堰の隅 かれはうずま 枯葉渦巻く おどな おど 音無き音
 かく び 隠れ日の くも す 雲の過ぐれば ひなた 日向ぼっこ
 はいこうじょう 廃工場 さび 錆の 錆を ゆきあら 雪洗う